

浜松運輸区分会情報

発行責任者 山本繁明 2022年8月24日 No.1 J R東海労浜松運輸区分会

第32回浜松運輸区分会定期大会開催

規程の訂正は訓練ですべきだ！

労働時間外での規程訂正分を超過勤務で支払え！

分会は、8月22日第32回定期大会を開催し今後一年の闘う方針を決定しました。山本委員長はあいさつで「規程の訂正は時間内でできない。社長に未払い賃金請求をした組合員が、区長室に呼び出された。呼び出された面談の時間を超過申請していく。交流レクに参加して、翌日仲間と共に河口湖飛行館で太平洋戦争の零戦等を見学し、戦争の悲劇的な歴史を後世に伝えていくことの大切さを痛感した。OBの皆さんと共に地域の活動も取り組んでいく」と今後の闘いの方向性を示しました。

また、議論の中で「タブレットによる出場報告はスリープから立ち上がるので1分ではできない」「充電が、タブレットをセットしただけでは充電できず、アダプタープラグを差し込まなければならない時間が掛かる」「指令や当直から異常時に時刻表が送られてくると停止目標の表示ができず、支援装置の機能を果たさない」「安全のための列車遅延は責任事故にしないとしているが、詳細が明らかになっていない」「添乗者が速度オーバーに気付いたが、ブレーキの補助動作や、非常ブレーキを扱わなかった。会社は運転資格がないので停止手配等ができないと言っているが、チェックのための添乗は止めるべき」と意見が出ました。来賓には、本部本橋書記長、増田OB会長他会員の皆さん、蒲郡事件の加藤さんをお迎えし、激励のあいさつを受けました。

寺田茂さん（副委員長）と高科睦治さん（副委員長）が、昨年退職し解任となりました。長い間お疲れ様でした。



参加された来賓の皆さんと共に

新役員

委員長 山本繁明（浜松運輸区） 書記長 木下孝尚（藤枝駅） 会計監査 半場弘恭（浜松運輸区）